



文化庁 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業ユニバーサル公演

沖縄歌舞劇団 美(ちゅら)のみなさんが、来校して下さいました!!



7月16日は、ワークショップでした。本公演で児童生徒が共演する、エイサーの動きを、丁寧に教えて下さいました。初めて手にする沖縄のパーラックや締太鼓など、ちょっと恥ずかしがりながらも、すぐに沖縄のメロディーや楽しいリズムに心が躍り、自然と体が動いていました。中には、自分から進んでステージに上がって、劇団のみなさんと踊る児童生徒もいました。

17日は本公演でした。琉球舞踊で、琉球王国時代にタイムスリップする「太陽の花(ていだのはな)」。いつもの体育館がきらびやかな劇場に変身していました。オープニングは、沖縄の海を感じさせる照明や、効果音をバックに「四つ竹」をおごそかに演じられました。さすが琉球王国から続く宮廷舞踊です。紅型の着物や花笠の鮮やかな息をのむような美しさに目を奪われました。他にもかわいらしい獅子舞や「かぎやで風」「子守歌」愉快でユーモラスな踊り、三線他の生演奏での沖縄の歌など、なんだか心がほっとする、優しい気持ちになれるステージでした。2日間の素晴らしい文化体験に、児童生徒は大満足でした。



